

 評価のポイント

CL-2.看護実践能力：ケアする力

【29-2】急変リスクの高い患者の判断と看護ケアの検討

1. 自部署の診療科で起こりうるリスクを列挙してみてください。

2. リスクに合わせて、観察のポイントを話し合ってみましょう。

急変時対応には、一次評価と二次評価がある。

一次評価は、直ちに対応が必要かどうかの判断、二次評価は、急変が生じた原因の検索である。

原因検索のために必要なのは、リスクの鑑別をベースにした臨床推論が求められる。

臨床推論をするときは、どれだけリスクが列挙できるかがポイントである。

まずは、自部署でよく起こりうる急変場面を想定しながら、それにつながるリスクを列挙してみたい。

リスクの鑑別には、情報収集が重要である。観察するときの注意点も押さえられるようになりたい。